

CINE 20

取扱説明書



著作権

著作権 © 2024
無断転載を禁じます。

原版:英語

あらゆる国と地域において、本書の著作権を所有しています。この出版物の内容の検索システムへの保存、送信、または複製は複写、写真、磁気、またはその他の記録を含むがこれに限らずいかなる方法でもVidendum Plc.の書面による合意及び承認なく行うことはできません。

免責事項

この出版物に含まれる情報は、印刷時点で正しいと考えられています。Videndum Ltdは、いかなる者にもそのような改訂または変更を通知する義務を負うことなく、情報または仕様を変更する権利を有します。変更内容は本書の改訂版に反映されます。私たちは、製品の仕様や機能の変更を反映するために、出版物が定期的に更新されるように努めています。この資料に製品の重要な機能に関する情報が含まれていない場合は、お知らせください。この出版物の最新版は、当社のWebサイトからご利用いただける場合があります。Videndum Production Solutions Ltdは、予告なしに製品のデザインや機能を変更する権利を有します。

商標

すべての製品商標および登録商標は、Videndum Plcの所有物です。
その他すべての商標および登録商標は、それぞれの会社の所有物です。

発行元:

Videndum Production Solutions Ltd
Email: publications@videndum.com

目次

1 安全上の注意事項.....	4
2 各部名称.....	6
3 設置・操作.....	8
3.1 使用目的.....	8
3.2 パンバーの取り付け.....	8
3.3 フルードヘッドの水準調整.....	8
3.4 カメラおよびプレートの取り付け.....	8
3.5 カウンターバランス.....	10
3.6 パン・チルトドラッグの設定.....	10
3.7 ブレーキ.....	10
3.8 電池の交換.....	10
3.9 運搬時の設定.....	10
4 テクニカルデータ.....	11
5 アクセサリー.....	11
6 お手入れの方法.....	11
7 保証.....	11
通知事項.....	12

安全上の注意事項

本製品の安全な設置と操作に関する重要な情報ですので、製品を操作する前によくお読みください。安全な取り扱いのために、下記の注意事項を遵守してください。安全な取り扱い方法を理解してから、本製品を使用してください。本取扱説明書は大切に保管し、必要なときにご参照ください。

本書で使用される警告記号

本書には、安全上の注意事項が記載されています。人身傷害の危険や本製品の損傷を防ぐために、安全上の注意事項を遵守してください。

- ⚠ 警告：取扱いを誤った場合、人身傷害や他人への傷害のリスクがあると想定される内容です。
- ⚠ 注意：取扱いを誤った場合、軽傷を負う可能性または製品、関連機器、周囲に損傷を与えるリスクがあると想定される内容です。
- 📖 製品の取扱説明書をご参照ください。
- ⚠ 警告：指や手の怪我にご注意ください。

健康と安全

- ⚠ 人身傷害または他人への傷害のリスク。すべての担当者は、十分な訓練を受け、正しい手動操作技術と健康と安全の規制を順守する必要があります。常に安全な作業慣行を実施することは、現地組織の責任です。

取り付けと設置

- ⚠ 警告！ヘッドと全搭載物の合計質量をサポートできない三脚にヘッドを取り付けしないでください。
- ⚠ 警告！プラットフォームとフルードヘッドの本体の間に指を置かないでください。
- ⚠ 注意！カメラが取り付けられているが使用していないとき、または三脚のフルードヘッドを水平にするとき常に水平ブレーキと垂直ブレーキをロックしてください。
- ⚠ 注意！フルードヘッドに取り付けたり取り外したり、三脚の高さや設置面積を調整したりするときは、カメラをしっかりと持ってください。
- ⚠ 注意！カウンターバランスまたはカメラの位置を調整するときは、常にパンバーで保持してください。三脚やフルードヘッドを持ち上げたり、移動したりするためにパンバーを使用しないでください。
- ⚠ 注意！パンバーに重いものを取り付けしないでください。
- ⚠ 注意！輸送する前に、必ずカメラを取り外してください。

メンテナンス

- ⚠️ 警告！ 承認されていない部品およびアクセサリーの取り付け、改造、修理などは危険であり、製品の安全性に影響する可能性があります。製品保証条件も無効になりますので、決して行わないでください。
- ⚠️ 注意！ バッテリーを交換するときは、この製品での使用が推奨されているのと同じタイプまたは同等のタイプのバッテリーのみを使用してください。

全般

- ⚠️ 注意！ フルードヘッドを三脚に取り付ける前に、三脚が安全に立っているかどうか、および三脚の脚がロックされているかどうかを確認してください。
- ⚠️ 注意！ フルードヘッドのタイダウンを外す前に(カメラを取り付けた状態で)、三脚が転倒しないよう固定してください。
- ⚠️ 注意！ チルトブレーキやカメラ/バランスプレート固定レバーを緩める際には、指が挟まれる危険がありますので、カメラが突然動かないように確実に固定されていることを確認してから行ってください。
- ⚠️ 注意！ 極端な傾斜角度でカメラを傾けると、サイドロードプレートと筐体の間に指が挟まれる危険性があります。
- ⚠️ 注意！ サイドロードレバーをキャリングハンドルとして使用しないでください。

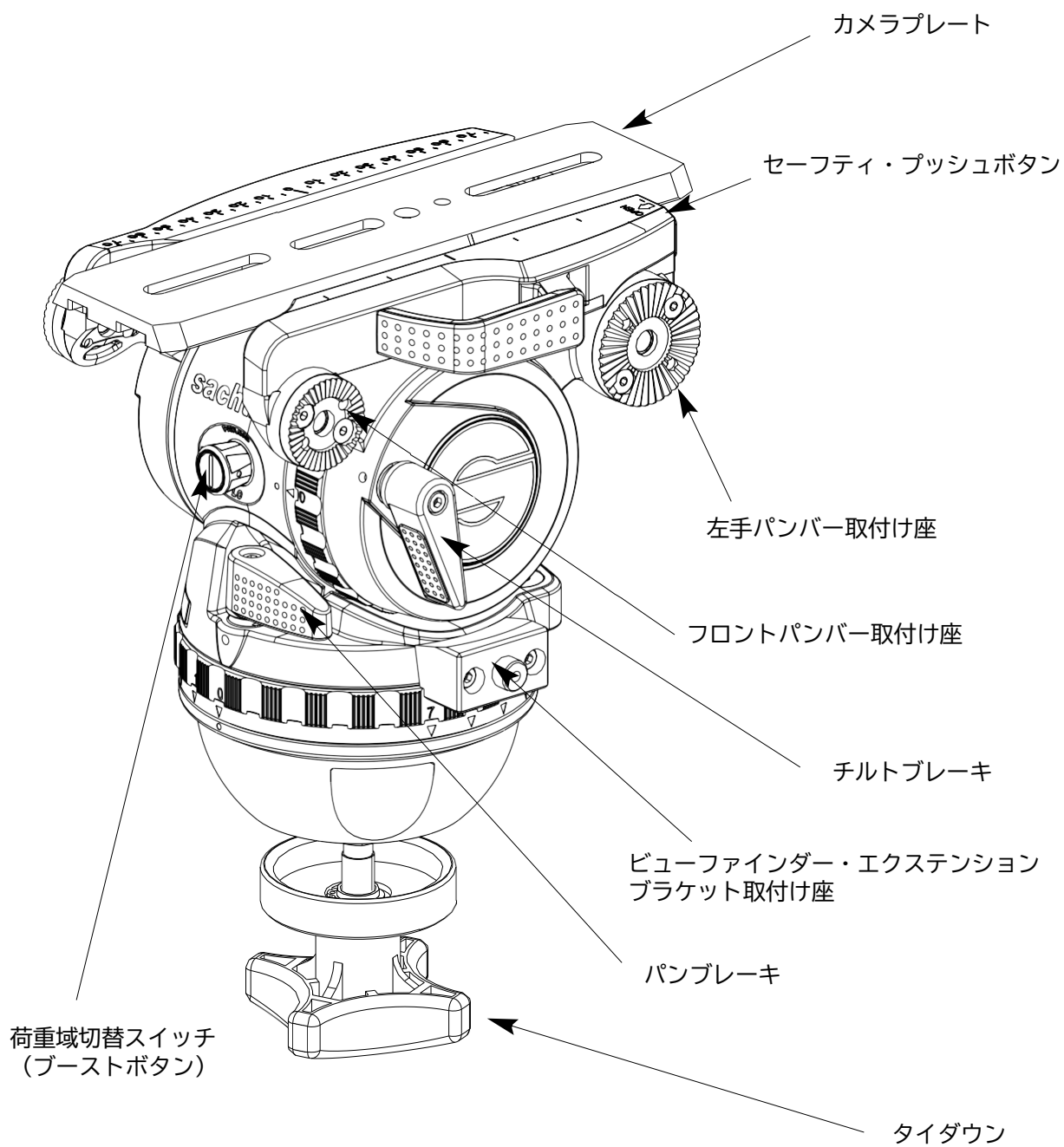


図 1

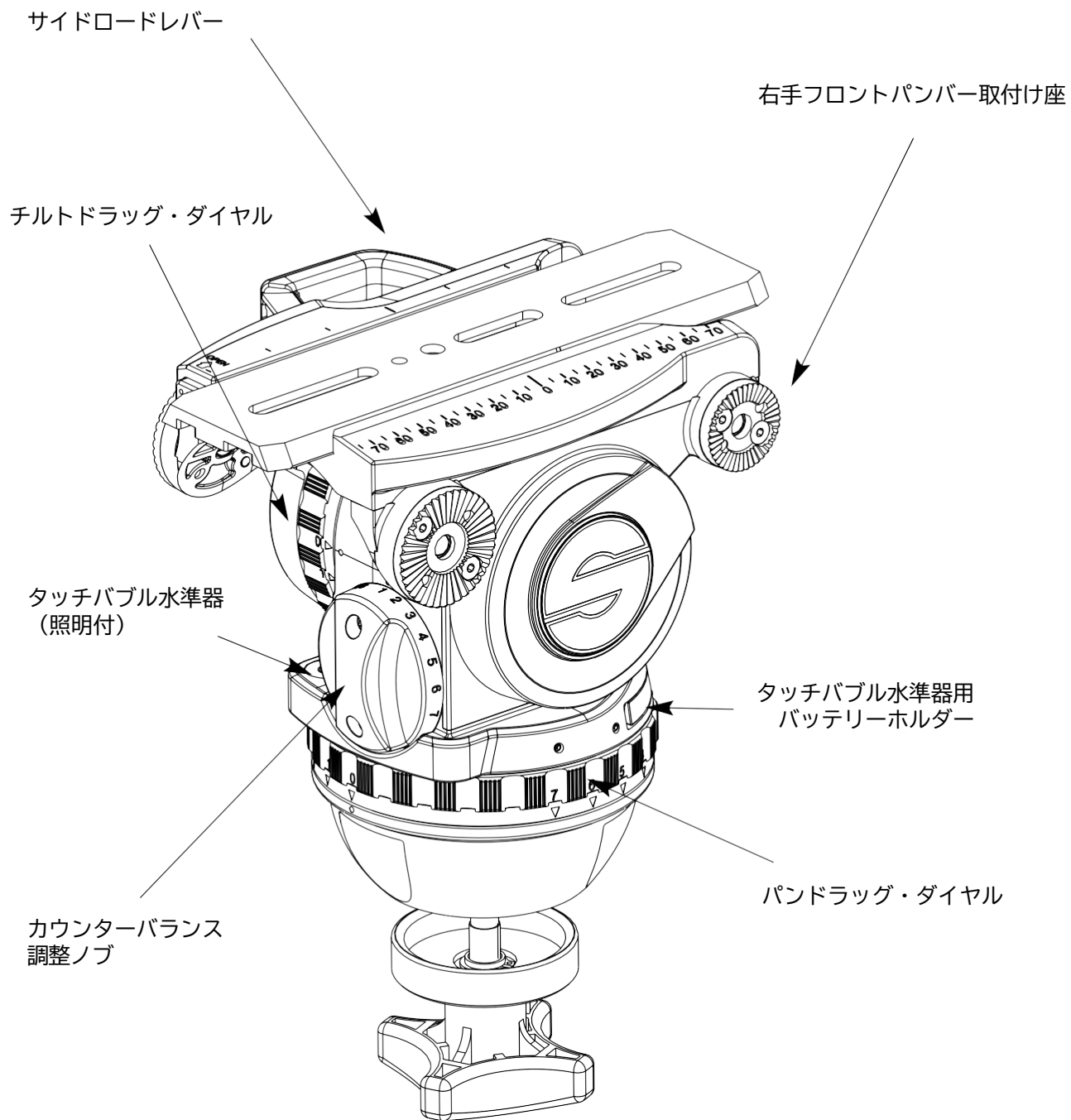


図2

3.1 使用目的

Cine 20フルードヘッドは、オペレーターが幅広い角度で総合的な画像管理を行えるようにするスムーズなパンとチルト動作を実現するために開発されました（最大荷重は技術データをご参照ください）。

3.2 パンバーの取り付け

パンバーのクランプレバーを緩め、パンバーを任意の位置に動かしてクランプレバーを締めます。輸送時は、パンバーは三脚に添うよう縦向きにしてください。

▲注意：パンバーの位置を動かす際、クランプの歯が接触しないように十分に開いてください。パンバーのクランプレバーを閉じるときは、歯が互いに噛み合っていることを確認してください。

3.3 フルードヘッドの水準調整

フルードヘッドには、水準調整を容易にするための気泡があります。フルードヘッドのチルトブレーキをかけ、片手でカメラを持ちます。フルードヘッドのタイダウンを緩め、気泡が水準器の黒い円に収まるようにヘッドを動かします。タイダウンをしっかりと締めます。

タッチバブル

フルードヘッドには照明付きのタッチバブルがあり、周囲が暗い中でも容易に水準調整ができます。照明は、バブルを強くタップすることで作動します。

3.4 カメラおよびプレートの取り付け

カメラの重心付近にカメラプレートを取り付けます。

- パンブレーキをかけ、チルトブレーキを解除します。
- カメラやプレートを片手で持ちます。
- 親指でセーフティ・プッシュボタンを押し、図3「OPEN」で示すようにサイドロードレバーを完全に開きます。

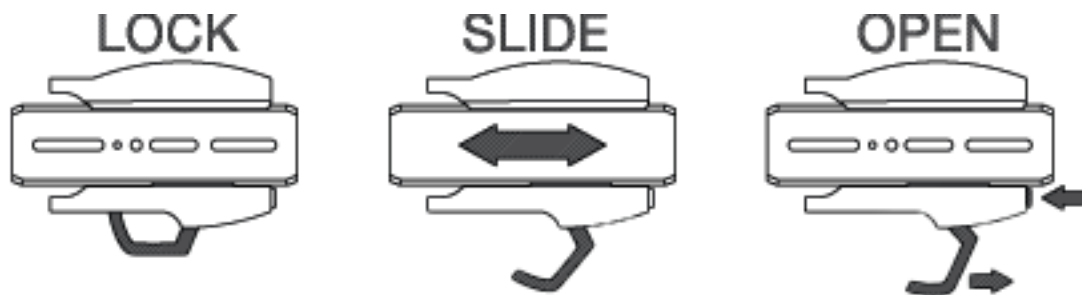


図3

- これでカメラ(プレート)のロックが解除され、フルードヘッドから取り外すことができます。
- カメラプレートをカメラに取り付けます(2本の3/8インチネジが標準付属)。
- 1/4インチネジと3/8インチネジ、または1/4インチのネジとピンでカメラを取り付ける必要がある場合は、図4に示すように、格納されているネジを使用してください。

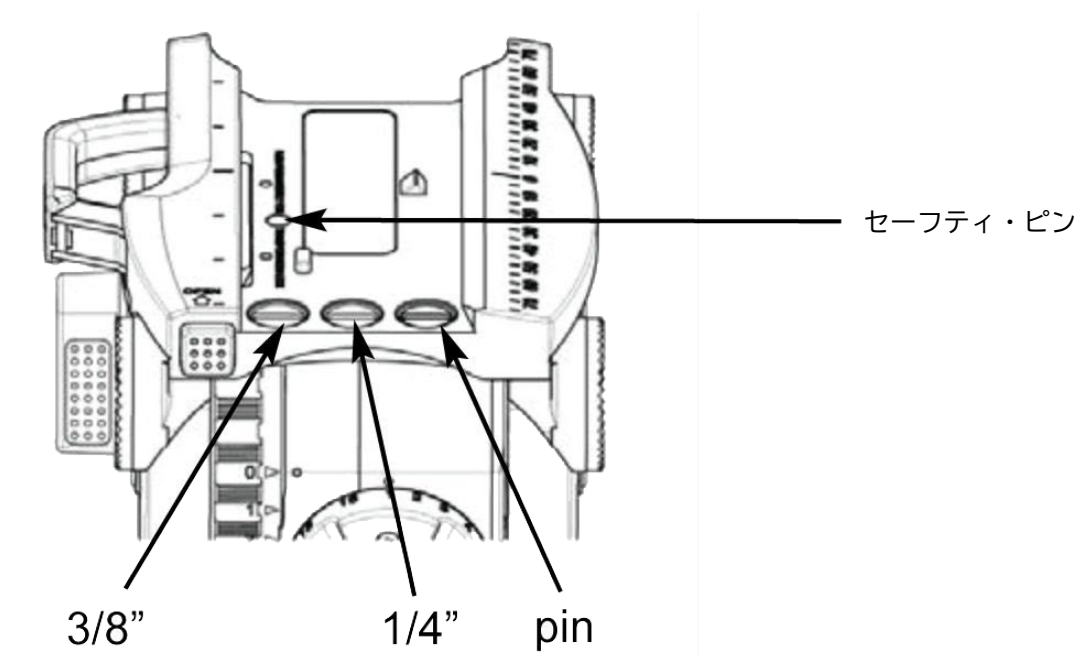


図4

- ・ カメラ（プレート）をフルードヘッドへ取り付ける際には、プレートの片側の側面をトッププレート上のスライド目盛り側の側面に差し込みます。（図5 矢印A 参照）
- ・ 差し込んだ状態から、そのままプレートのもう一方を下に降ろすと、カチッと音がしてカメラプレートが装着されます。（矢印B）
- ・ 赤いセーフティ・ロックがロックされるまで（カチッという音がするまで）、サイドロードレバーを閉じます。

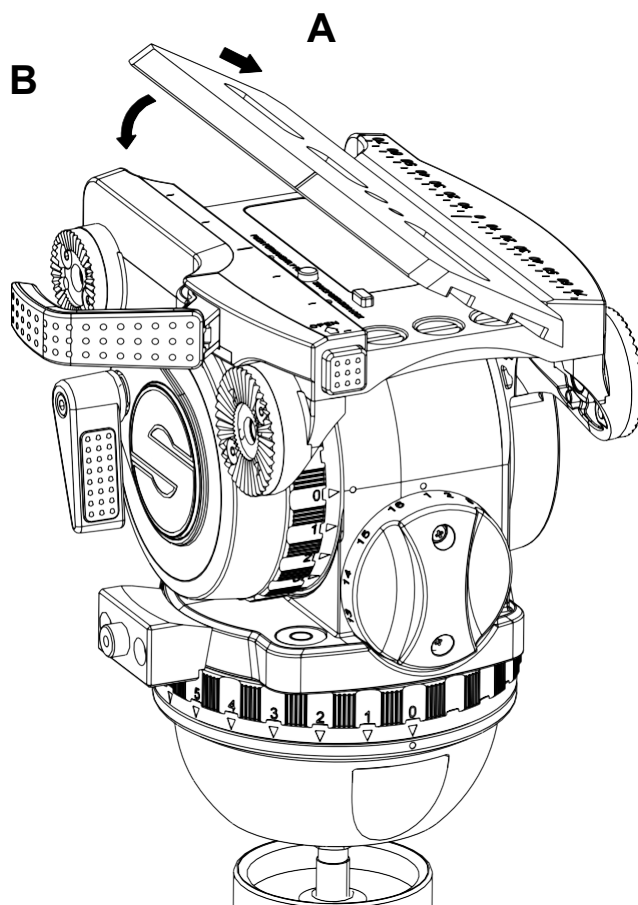


図5

- ❗ カメラプレートが所定の位置にロックされていないと、サイドロードレバーが完全に閉じません。
- ❗ カメラプレートなしでサイドロードレバーを閉じるとき(運搬時など)は、セーフティ・ピンを押しながらサイドロードレバーを閉じます。

3.5 カメラのカウンターバランス

カメラのカウンターバランスを調整する前に、カメラの重心の前後バランスをフルードヘッドの軸に正確に合わせる必要があります。

- ・ チルトブレーキをロックし、チルトドラッグの設定を「0」に合わせます。カウンターバランス設定のノブを「1」に戻し、ヘッド前面の荷重域切替えスイッチ(ブーストボタン)の位置を「L0」の位置に切り替えます。
- ・ 片方の手でカメラを固定し、チルトブレーキを解除します。
- ・ カメラの前後一方が重い場合は、サイドロードレバーを開いてください(写真 3、図「スライド」)。カメラを片方の手で固定してください。搭載機材の後ろ側が重い場合は、カメラプレートを前方に、前側が重い場合は、カメラプレートを後方にスライドさせて調整し、カメラの重心位置を合わせてください。このとき、カメラは水平の位置を保つようにします。
- ・ サイドロードレバーを完全に閉じて、カメラプレートをロックします。
- ・ フルードヘッドには、ヘッド前面に 16 段階のカウンターバランス調整と荷重域切替えスイッチが装備されており、2つのポジション(HighとLow)があります。
- ・ カメラの設定に最適な補正設定を選択します。下限設定の調整はすぐに有効になります。高い設定の調整は、フルードヘッドを傾けながら水平位置を通過した後有効になります。

3.6 パン・チルトドラッグの設定

Cine 20はパン・チルト方向にそれぞれ7段階のドラッグおよびフリー機構を備えています。パンドラッグ・ダイヤルおよびチルトドラッグ・ダイヤルを回し、任意のドラッグに設定します。ダイヤルを“0”の位置に合わせると、ドラッグは作用しなくなり完全にフリーの状態になります。

ドラッグを調整する際は、パンブレーキもしくはチルトブレーキをかけないで下さい。ブレーキがかかっていると、ドラッグの違いを正確に感じる事ができません。両方のダイヤルを同じレベルに設定すると、パン方向およびチルト方向双方のドラッグが正確に一致し、ブレやガタツキのない対角線方向のパンニングが行えます。ヘッドをゆっくりパンおよびチルトさせると、内部でピンがギアにかみ合います。

- ❗ ドラッグダイヤルは、必ず目盛りの位置にセットしてください。ドラッグダイヤルを目盛りの間にセットした場合、リテーナーピンやディスクが損傷する可能性があります。

3.7 ブレーキ

パンブレーキは水平動作を、チルトブレーキは垂直動作をロックするために使用します。どちらのブレーキも振動がなく、撮影中に使用できます。

3.8 電池の交換

照明は、バッテリーホルダーにあるボタン型電池(CR 2032、3 V) x 1個で駆動します。ドライバーなどの先のとがった物を使用して取り出すことができます。

カバープレートに示されている「プラス」マークを確認しながら、行ってください。バッテリーは1個で約2000回の点灯が可能です。

3.9 日常のメンテナンス・運搬時の設定

フルードヘッドの嵌合ピンが潤滑した状態を確実に維持できるように、定期的にパンおよびチルトドラッグを目盛りの全範囲に渡って動かしてください。

運搬時の設定:

- ・ パン・チルトブレーキを解除してください。
- ・ カウンターバランスは最大に設定してください。
- ・ パン・チルトドラッグは最小(0)に設定してください。

4 テクニカルデータ

耐荷重範囲	2kg ~ 22 kg
ブーストボタン:	L0: 2 kg ~ 15 kg HI: 9 kg ~ 22 kg
カウンターバランス	16+ブーストボタン
カメラプレートのスライド幅	150 mm
ドラッグ	パン・チルト共に7段階及びフリー
チルト角	+90° ~ -80°
パン範囲	360°
使用温度範囲	-40° C ~ 60° C
本体重量	4.1 kg
カメラ取付	サイドロードカメラプレートメカニズム 取付ネジ(2 x 3/8" / 1 x 3/8" + 1 x 1/4" / 1 x 1/4" +1 pin)
三脚/ペDESTAL取付	100 mm ボールヘッド
バンパー	伸縮型バンパー×1本 (直径18/22/36 mm、長さ350~520mm)
使用電池	LR 2032 3V 1個

5 アクセサリー

CINE20用アクセサリーとしては以下の製品がご利用いただけます。

- ⇒ フロントバンパー (製品コード: 3373)
- ⇒ バンパー HDレフト (伸縮型) (製品コード: 3371)
- ・ その他のアクセサリーについては、当社のWebページ www.sachtler.com をご覧ください。

6 お手入れの方法

フルードヘッドが汚れた場合は、柔らかい布を使用して汚れをふき取ってください。汚れがひどい場合には、柔らかいブラシと中性洗剤を使用してください。ただし、洗剤を使用する場合は、ヘッド内部に液が入らないよう注意してください。

7 保証

本製品の保証期間は1年間です。
ただし、次の場合には当社の保証が適用されません。

- ⇒ 本製品が不適切に扱われた場合、またはテクニカルデータに記載された条件の範囲外で使用された場合。
- ⇒ 当社が認定していない者が製品を分解した場合。

UK 適合宣言

UK CA	<p>Videndum Production Solutions Ltd.は、このマニュアルに詳述されている製品が、以下の英国規制のすべての関連規定に準拠していることを、当社の単独の責任の下で宣言します。</p> <p>1. 2016年電気機器(安全)規則 2012年電気電子機器規制における特定の有害物質の使用制限</p> <p>宣言書の写しは、ご要望に応じて入手できます。</p> <p>UK contact: Videndum Production Solutions Ltd, William Vinten Building, Easlea Road, Bury St. Edmunds, IP32 7BY</p>
------------------	---

EU適合宣言

CE	<p>Videndum Production Solutions Ltd.は、当社の認定代理人であるVidendum Production Solutions GmbHの単独の責任の下で、このマニュアルに詳述されている製品が以下のEU指令のすべての関連規定に準拠していることを宣言します。</p> <p>1. 有害物質の制限指令2011/65 / EU 電磁両立性指令2014/30 / EU低電圧指令2014/35 /EU 無線機器指令2014/53 / EU</p> <p>宣言書の写しは、ご要望に応じて入手できます。 EUの連絡先:Videndum Production Solutions GmbH, Parkring 29, 85748 Garching, Germany</p>
-----------	---

FCCコンプライアンス・ステートメント

FC	<p>このデバイスは、FCC規則のパート15に準拠しています。操作には、次の2つの条件が適用されます。</p> <ol style="list-style-type: none"> このデバイスは、有害な干渉を引き起こさない可能性があります。 このデバイスは、望ましくない動作を引き起こす可能性のある干渉を含め、受信した干渉を受け入れる必要があります。 <p>注意: この機器はテスト済みであり、以下に準拠したクラスBデジタルデバイスの制限への準拠が確認されています。FCC規則のパート15。これらの制限は、住宅設備での有害な干渉に対する合理的な保護を提供するように設計されています。この装置は、無線周波数エネルギーを生成、使用、および放射する可能性があり、指示に従って設置および使用しない場合、無線通信に有害な干渉を引き起こす可能性があります。ただし、特定の設置で干渉が発生しないという保証はありません。この機器がラジオやテレビの受信に有害な干渉を引き起こす場合(機器の電源をオフにしてからオンにすることで判断できます)、ユーザーは次の1つ以上の方法で干渉を修正することをお勧めします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 受信アンテナの向きを変えるか、位置を変えます。 機器と受信機間の距離を広げます。 機器を、受信機が接続されている回路とは異なる回路のコンセントに接続します。 販売店または経験豊富なラジオ/テレビ技術者に相談してください。 <p>製造元によって明示的に承認されていない変更を行うと、FCC規則に基づいて機器を操作するユーザーの権限が無効になる場合があります。</p>
-----------	--

環境への配慮

欧州連合の電気電子機器廃棄物(WEEE)指令(2012/19 / EU)



製品またはそのパッケージにマークされているこの記号は、この製品を一般家庭ごみと一緒に廃棄してはならないことを示しています。一部の国または欧州共同体地域では、電気および電子廃棄物のリサイクルを処理するために、個別の収集システムが設置されています。この製品を正しく廃棄することで、環境と人間の健康に悪影響を与える可能性を防ぐことができます。材料のリサイクルは、天然資源の保護に役立ちます。この製品とそのパッケージの廃棄方法については、Webサイトをご覧ください。

EU域外の国:

この製品は、地方自治体の規制に従って、電気電子機器のリサイクルに対応する収集場所で廃棄してください

廃棄電池の処理

本製品に含まれるすべての電池は、家庭ごみとして処理しないでください。これらの電池の正しい廃棄を確実に行うことにより、環境および人の健康に対する潜在的な悪影響の防止や天然資源の保護に役立ちます。

本製品から安全に電池を取り外す方法については、本書の「電池の交換」の項をお読みください。廃棄電池のリサイクルは自治体の指示に従い、適切な集積所に持参してください。



Sachtler
A Videndum plc Brand



お問い合わせ先：
ヴィデナムプロダクションソリューションズ株式会社
〒105-0011東京都港区芝公園3-1-38
芝公園三丁目ビル1階
電話：03-5777-8040FAX：03-5777-8041

大阪オフィス
〒531-0072大阪市北区豊崎5-2-13
電話：06-6359-2440FAX：06-6359-2441

www.videndum-vps.jp/

www.sachtler.com/



※本取扱説明書の内容は、製品の仕様変更などで予告なく変更になる場合がございます。
Rev. 1.0更新：2024年7月